

米国の臨界前核実験に対する議長声明

米国が昨年 11 月、臨界前核実験を行っていたことが明らかになった。核兵器を廃絶し恒久平和を実現することは、唯一の被爆国である日本国民共通の悲願であり、また、多くの米軍基地が存在する神奈川県の子民 920 万人の強い願いである。

従来から、神奈川県議会では、核実験の実施について、強く反対する旨の声明を発してきたが、再びこのような形で核実験が繰り返されたことに対して、神奈川県議会を代表し、改めて強く抗議するとともに、米国においては、今後一切の核実験を中止し、国際的な核軍縮の流れに逆行することのないよう求める。

令和 3 年 1 月 18 日

神奈川県議会議長 嶋 村 ただし